

AD-5638

サーマルカメラ
THERMAL CAMERA

簡易取扱説明書
保証書付

AND 株式会社 **エー・アンド・ディ**

1WMFDP4005742

注意事項の表記方法

警告サインの意味



警告

「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険が生じることが想定される場合」について記述します。



注意

「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか物的損害が発生する危険が生じることが想定される場合」について記述します。

ご注意

- (1) この取扱説明書は、株式会社エー・アンド・デイの書面による許可なく、複製・改変・翻訳を行うことはできません。本書の内容の一部、または全部の無断複製は禁止されています。
- (2) 本書の内容については予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) (株)エー・アンド・デイでは、本機の運用を理由とする損失、損失利益及び、本製品の欠陥により発生する直接、間接、特別または、必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があると告知された場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時にデータの損失の責任を一切負いません。(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いません。

Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または、商標です。

目次

1.	はじめに.....	4
2.	安全にお使いいただくために.....	5
3.	梱包内容.....	6
4.	使用上の注意.....	6
5.	各部の名称.....	8
5.1.	本体の名称.....	8
5.2.	表示部.....	10
6.	電源.....	12
6.1.	電源.....	12
6.2.	内蔵リチウムイオン電池の充電.....	13
7.	使用方法.....	15
7.1.	電源を入れる.....	15
7.2.	電源をオフする.....	16
7.3.	年月日時刻を設定する.....	17
7.4.	機能.....	22
7.4.1.	画像モードの切り替え.....	22
7.4.2.	熱画像表示の切り替え.....	23
7.4.3.	熱画像位置補正.....	24
7.4.4.	表示画像の保存.....	28
7.4.5.	ビデオ画像の保存.....	29
7.4.6.	保存データの確認方法及び削除方法.....	31
8.	各種設定.....	39
9.	メンテナンス.....	41
9.1.	本製品のお手入れ.....	41
9.2.	デバイスの初期化.....	42
10.	こんなときには.....	47
11.	仕様.....	49

1. はじめに

このたびは、サーマルカメラ **AD-5638** をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの簡易取扱説明書をよくお読みください。また、保証書も兼ねておりますので、お読み頂いた後も大切に保管してください。

詳細な取扱説明書につきましては、以下の QR コードまたは弊社のホームページの「AD-5638」の製品情報ページにある pdf ファイルをお読みください。製品情報ページからは、最新版の「簡易取扱説明書」（本書）と「詳細取扱説明書」がダウンロードできます。

弊社ホームページ : <https://www.aandd.co.jp>



2. 安全にお使いいただくために

本書には、あなたや他の人への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

この機器を操作するときは、いつも下記の点に注意してください。

⚠注意 修理

ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷および機能を消失する恐れがあります。

機器の異常

機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「故障」中であることを示す貼紙を機器に付けるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または弊社にお問い合わせください。

3. 梱包内容

開梱の際には、以下のものが入っているかご確認ください。

AD-5638 本体	1
付属品	
USB ケーブル (Type-A—Type-C)	1
ストラップ	1
取扱説明書	1
検査合格証	1

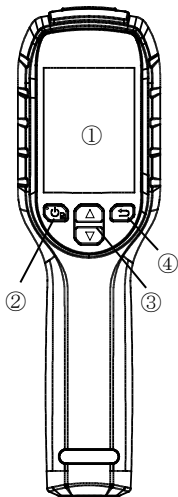
4. 使用上の注意

- 本製品は精密機器です。丁寧に扱ってください。落としたり、強い衝撃を与えたりすると、破損や故障の原因になります。
- 長時間直射日光を受ける場所や、密閉された車内、ストーブなどの暖房器具の近くではご使用にならないでください。本製品の動作温度範囲は、-10 ～ +50℃ です。この温度範囲を超えて使用した場合は故障の原因になります。
- 暑い所から寒い所へ、また寒い所から暑い所への急な移動は避けてください。急激な温度変化により、内部に水滴が付き、故障の原因になります。
- 危険防止のため、引火性のガスがある場所でのご使用は避けてください。
- 沿岸部の屋外でご使用になる場合は海風が直接当たる場所に設置しないでください。
- 酸・アルカリ・有機溶剤・腐食性ガスなどの影響を受ける環境では、使用しないでください。
- 食品に直接触れるような設置は行わないでください。

- 強い磁場や電界のある場所(テレビやIH調理器具、電子レンジなど)では、機器に影響を与える恐れがあります。そのような場所でのご使用は避けてください。
- 本製品を使用して、太陽やレーザー光などのハイエネルギー体の測定を行わないでください。赤外線センサや可視カメラセンサを破損する恐れがあります。
- 電池使用可能時間は、測定環境、電池の使用頻度により変わります。
- 本製品は防滴構造にはなっていますが、防水構造にはなっていません。水中に入れたり水洗いしたりしないでください。本製品の防滴性能はIP54に準拠し、水の飛まつ(あらゆる方向からの噴霧)に対して本製品を保護します。

5. 各部の名称

5.1. 本体の名称



①表示部：

カメラ画像、メニューの表示

②電源／メニュー／決定ボタン：

短押し：メニューの表示、決定

長押し：電源のオン／オフ

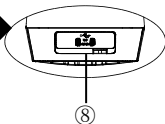
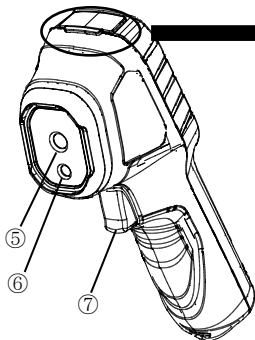
※操作中に電源ボタンを長押しすると、電源がオフになることがあります。

③上下カーソルボタン：

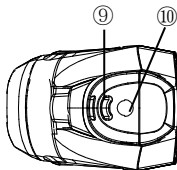
設定画面のカーソル移動で使
します。

④戻るボタン：

設定画面で戻る時に使
用します。



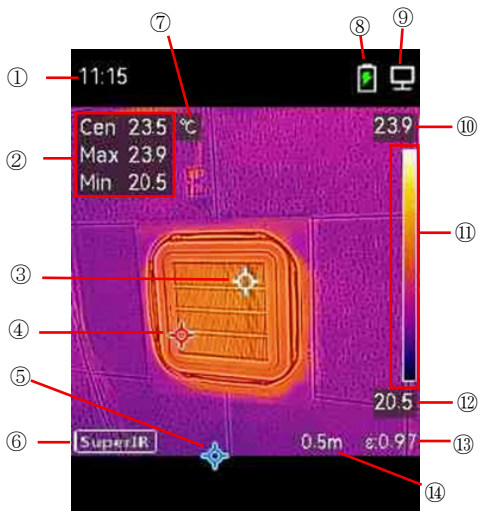
- ⑤ 赤外線センサ
熱画像用カメラ
- ⑥ 可視カメラセンサ
可視画像用カメラ
- ⑦ トリガー
短押し：表示画面の保存
録画の停止
長押し：ビデオ画像の録画
の開始



- ⑧ USB Type-C
本製品を充電したり、
ファイルをパソコンに
出力したりする時に使用
します
- ⑨ ストラップ取付穴
ストラップを取り付け
ます
- ⑩ 三脚穴
三脚を取り付けます
UNC1/4-20

5.2. 表示部

電源をオンして測定可能状態になると、測定画面が表示されます。



表示マークの説明

記号	説明	機能
①	現在時刻	
②	カーソルの温度表示	
③	画面中央カーソル	中心の測定点を表示します。
④	最高温度カーソル	最高温度の測定点を表示します。
⑤	最低温度カーソル	最低温度の測定点を表示します。
⑥	「SuperIR」	「SuperIR」の機能を使用時に表示されます。
⑦	温度の表示単位 [°C]	
⑧	バッテリー残量表示	
⑨	パソコンとの接続	パソコンとの接続状態を表示します。
⑩	温度範囲の最高温度	
⑪	温度範囲バー	
⑫	温度範囲の最低温度	
⑬	放射率表示	
⑭	設定距離	設定した測定物との距離を表示します。

6. 電源

6.1. 電源

本製品は、リチウムイオン電池を使用しています。
本製品の内蔵のリチウムイオン電池は交換できません。

警告 リチウムイオン電池の使用上の注意

安全確保のために電池を取り扱うときは、以下の事項を守ってください。

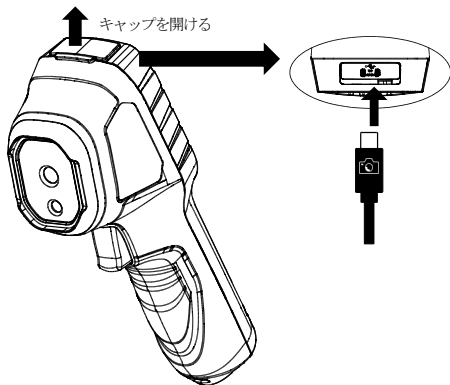
- 電池の分解や改造をしないでください。電池には、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと、電池が発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 火のそばや、炎天下などでの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護装置が働き、充電できなくなり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電され、電池内部で異常な化学変化が起こり、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱をしたり、変色、変形その他今までと異なることに気が付いた時には、本製品は使用しないでください。そのまま使用すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する恐れがあります。
- 電池を極端に低い空気圧下に置かないでください。爆発したり、可燃性の液体やガスが漏出する恐れがあります。

6.2.内蔵リチウムイオン電池の充電

電源が入らない場合や、バッテリー残量が少なくなった場合は、バッテリーの充電を行ってください。充電口は本体上側にあります。付属または市販の USB ケーブル(Type-C)を使用してください。USB 充電器は付属していません。IEC62368 規格に対応した電源 (5V DC、2A) を満たす市販の USB 充電アダプタを別途ご購入ください。

充電方法

- 手順1. 本体上部のキャップを開け、USB 端子に付属の USB ケーブルの Type-C コネクタ側を接続します。
- 手順2. USB ケーブルの USB コネクタ側を USB 充電アダプタに接続します。
- 手順3. USB 充電アダプタをコンセントに接続すると充電が開始されます。充電ランプが赤色に点灯します。
- 手順4. 充電ランプが緑色に点灯したら充電完了です。電池が完全に放電した状態から満充電までに約3時間掛かります。



7. 使用方法

基本的な使用方法について説明します。詳しい操作方法については、詳細取扱説明書をご確認ください。

7.1. 電源を入れる

- 手順1.  電源ボタンを3秒以上押し続けると、起動画面が表示されます。起動画面表示後、 電源ボタンから指を離してください。
- 手順2. 約5秒後にホーム画面が表示され、温度測定を開始します。



注意

電源を入れてからデバイスを使用できるようになるまで、30 秒以上かかる場合があります。

使用中にクリック音や画像がフリーズし「画像を校正中」と表示が出ることはありますが、正常な動作です。より良い測定結果を得るためにFFC(フラットフィールド補正)を行っているため発生するものです。

7.2. 電源をオフする



電源ボタンを押し続け、表示画面の「シャットダウン中」表示後に指を離してください。しばらくすると、表示画面が消えて電源がオフします。



7.3. 年月日時刻を設定する

本製品は、画像やビデオ画像を保存する際、ファイル名に年月日時刻が自動で付けられます。必ず最初に年月日時刻を正しく設定して、使用してください。

- 手順1.  メニューボタンを短押しするとメニューが表示されます。 上下カーソルボタンで操作し、カーソルをデバイス設定に合わせ、 メニューボタンを短押しします。



手順2.  上下カーソルボタンで操作し、時刻と日付に合わせます。
 メニューボタンを短押しします。



手順3.  上下カーソルボタンで操作し、カーソルを時間に合わせます。
 メニューボタンを短押しします。



手順4. 時間の設定モードになります。上下カーソルボタンで操作し時間を合わせます。メニューボタンを短押しすると分の設定モードになります。上下カーソルボタンで操作して時間を合わせます。時間設定終了後 戻るボタンを押します。



手順5. 日付も時間設定と同様に行います。上下カーソルボタンで操作して日付を合わせます。メニューボタンを短押しすると、設定モードになり、上下カーソルボタンで操作し日付を合わせます。メニューボタンを短押しすると次の設定項目になります。設定終了後 戻るボタンを押します。



手順6. 戻るボタンを何回か押すとホーム画面に戻ります。

7.4. 機能

7.4.1. 画像モードの切り替え

熱画像モードの切り替えができます。サーマル、融合、及び可視光が選択可能です。

各画像モードは以下の特長があります。

画像モード	説明
サーマルモード	サーマル画像を表示します。
融合モード	サーマル画像と可視光画像を組み合わせた画像を表示します。
可視光モード	可視光画像を表示します。

ホーム画面で  上ボタンを押す毎に、「サーマルモード」→「融合モード」→「可視光モード」→...切り替えます。

メニュー画面でも画像モードが変更できます。「各種設定参照」

7.4.2. 熱画像表示の切り替え

熱画像表示を任意の色に変更することができます。

各熱画像表示は以下の特長があります。

熱画像表示	説明
ホワイトホット	高温部分が白色で表示されます。
ブラックホット	高温部分が黒い色で表示されます。
レインボー	複数の色で表示されます。大きな温度差がないシーンに適しています。
アイアンボウ	高温部分が熱された鉄のように着色されて表示されます。
レッドホット	高温部分が赤い色で表示されます。
融合	高温部分は黄色で、低温部分は赤色で表示されます。
青 / 黄	高温部分は黄色で、低温部分は青色で表示されます。

ホーム画面で  下ボタンを押す毎に、熱画像表示が順番に切り替ります。

メニュー画面でも熱画像表示の切り替えができます。「各種設定参照」

7.4.3. 熱画像位置補正

画像モードが融合モードの時、サーマル画像と可視光画像ずれている場合に位置を補正する機能です。

- 手順1.  メニューボタンを短押しするとメニューが表示されます。 上下カーソルボタンで操作し、カーソルを測定設定に合わせ、 メニューボタンを短押しします。



手順2. 測定設定が表示されます。 上下カーソルボタンで操作し、カーソルを熱画像位置補正に合わせ、 メニューボタンを短押しします。



手順3. 熱画像位置補正画面になり、以下のボタンを押す毎に可視光画像が移動します。

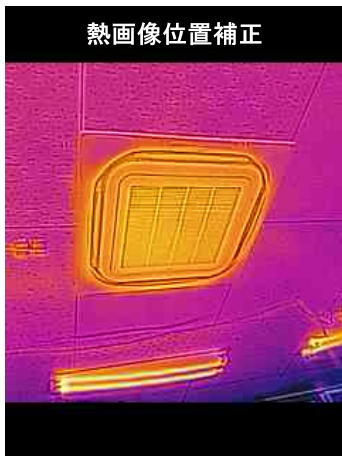
左	上	下	右
			

※  メニューボタンを長押しすると、電源がオフするためを長押ししないでください。



手順4. 熱画像位置の調整後、トリガーボタンを押すと調整が終了し、測定設定の画面に戻ります。

※トリガーボタンを押すまで変更が更新されません。



7.4.4. 表示画像の保存

表示画面を画像として保存する機能です。

ホーム画面でトリガーボタンを押すと画面下部に「画像を保存しました。」と表示され、表示画像が内蔵メモリに記録されます。

表示画像は自動的にアルバムへ保存されます。

表示画像のファイル形式はjpeg形式です。



7.4.5. ビデオ画像の保存

表示画面をビデオ画像として保存する機能です。

- 手順1. ホーム画面で、トリガーボタンを2秒以上長押しします。
ビデオ画像の録画が開始し画面下部に赤丸とカウンター
が表示され、カウンターがカウントアップします。



手順2. 録画を停止するには、トリガーボタンを押します。録画停止時には「記録しました。」と表示されます。



手順3. 録画されたビデオ画像は自動的にアルバムに保存されます。ビデオ画像のファイル形式はMP4形式です。

7.4.6. 保存データの確認方法及び削除方法

保存した画像またはビデオ画像は本製品またはパソコンで確認することができます。

a. 本製品での保存データ確認方法

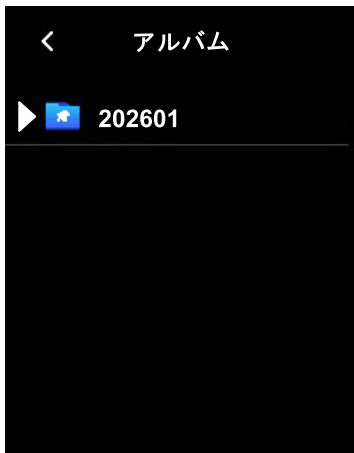
手順1. メニュー画面でカーソルを測定設定に合わせ、メニューボタンを短押しします。



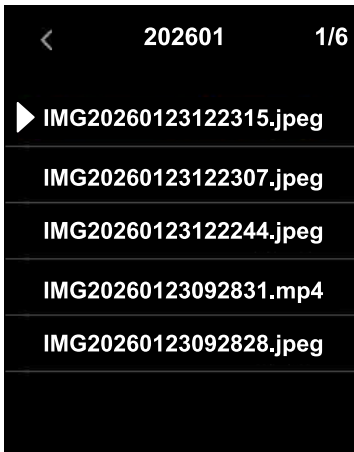
手順2. デフォルトでは、「年月」で自動作成されたフォルダの中にデータが保存されています。

確認したい「年月」のフォルダにカーソルを合わせて、

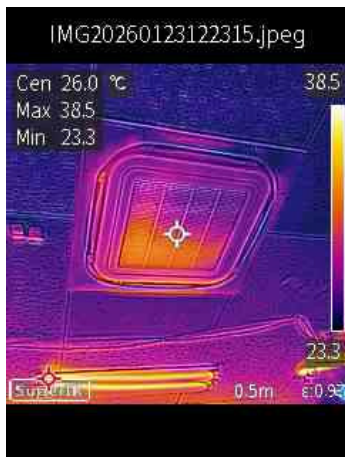
メニューボタンを短押しします。



- 手順3. ファイル名は「年月日時分秒」で作成されます。
保存されたデータにカーソルを合わせ、メニューボタンを短押しするとデータの内容が確認できます。



手順4. 選択した画像が表示されます。



- 手順5.  メニューボタンを短押ししすると、「ファイル削除しますか。」と表示されます。保存データを削除する場合は「OK」にカーソルを合わせ、 メニューボタンを短押しします。



注意：一度削除したデータは復元することができないので、注意して削除してください。

削除が完了すると、「削除しました。」と表示されます。



b. パソコンでの保存データ確認方法

本製品をパソコンに**USB** 接続すると、外部ストレージのように使用できます。保存データの**確認**やパソコンへの保存をすることができます。

注意

本製品のパソコンでの動作は、Windows 11 で確認しています。

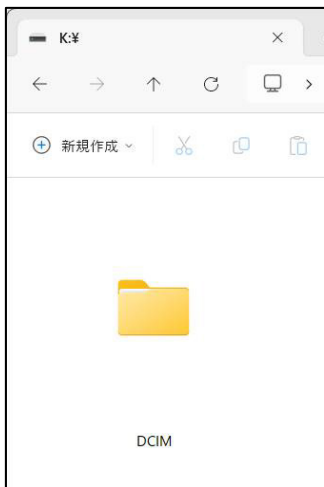
手順1. 本製品の電源をオフにしてください。

手順2. 本製品とパソコンを付属の**USB** ケーブルで繋げてください。

しばらくすると、本製品は「**USB ドライブ**」として認識されます。



- 手順3. USBドライブの「DCIM」フォルダには、フォルダ内に本製品で保存したデータが記録されています。
ファイル操作などで、パソコンにデータをコピーすることができます。
詳しい操作は、パソコンの取扱説明書を参照してください。



8. 各種設定

ホーム画面で  メニューボタンを短押ししすると、メニュー画面が表示され、各種設定ができます。

設定内容は、詳細取扱説明書をご確認ください。

※  メニューボタンを長押しすると、電源がオフするため長押ししないでください。

設定項目一覧

設定項目	内容
アルバム	保存したデータを表示
測定設定	
放射率	放射率を変更
パレット	熱画像表示の切り替え
画像モード	画像モードの変更
レベルスパン	温度スケールの設定
距離	測定物との距離を設定
熱画像位置補正	サーマル画像と可視光画像の位置調整
アラーム	
有効	アラーム機能のオン/オフ設定
判定	閾値の以上/以下の設定
アラーム閾値	判定基準の温度設定
アラームリンク	モードパレットのオン/オフ設定
温度範囲	熱画像センサの温度切替の設定
色分布	サーマル画像の熱分布の設定

設定項目	内容
表示設定	
最高温度カーソル	各カーソル表示のオン／オフ設定
最低温度カーソル	
画面中央温度カーソル	
パラメータ	パラメータ表示のオン／オフ設定
温度スケール	温度スケール表示のオン／オフ設定
SuperIR	SuperIR 機能のオン／オフ設定
可視画像を保存	可視画像保存のオン／オフ設定
デバイス設定	
オートパワーオフ	オートパワーオフの時間設定
バージョン	
モデル	モデル名表示
ファームウェア	ファームウェアバージョン表示
シリアル番号	シリアル番号表示
ストレージ	ストレージの残量表示
時刻と日付	日時の設定
12 時間	12 時間表示、24 時間表示の設定
時間	時刻の設定
日付	日付の設定
ストレージのフォーマット	ストレージをフォーマットする
デバイスの初期化	デバイスを工場出荷時設定に戻す
言語	表示言語の設定 (サポートは日本語のみ)

9. メンテナンス

9.1. 本製品のお手入れ

- ゴミや汚れが温度測定部(赤外線センサ)に付着すると、正しい温度測定ができない場合があります。ゴミ、汚れなどが付着しないようにご使用ください。
- 温度測定部(赤外線センサ)は、絶対に水や洗剤で洗ったりしないでください。温度測定部が汚れたときは、低圧力のエアでゴミや汚れの子片を吹き飛ばしてください。低圧力エアでゴミや汚れが取り除けない場合は、カメラレンズに使用する無水エタノールまたはレンズクリーナーを柔らかい綿棒で傷がつかないように優しく拭きあげてください。
- 清掃の際に、スプレーなどを使用すると故障の原因になります。
また、シンナー、ベンジン類の揮発性溶剤、または研磨剤等は使用しないでください。

9.2. デバイスの初期化

本製品の内部設定などを工場出荷時の状態に戻します。本製品を出荷時状態に戻したい場合や、正常な動作をしない場合はデバイスの初期化を行ってください。

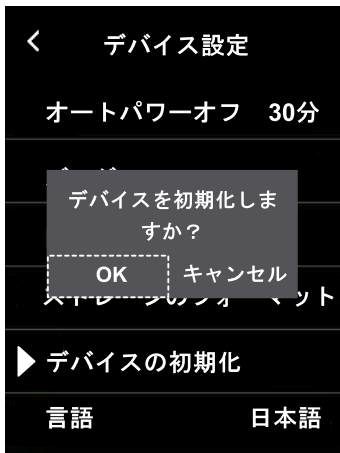
- 手順1. メニュー画面でカーソルをデバイス設定に合わせ、メニューボタンを短押しします。



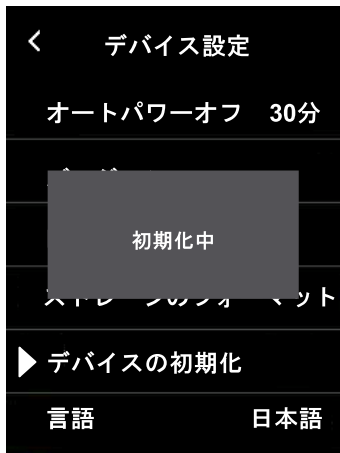
手順2. カーソルをデバイスの初期化に合わせ、メニューボタンを短押しします。



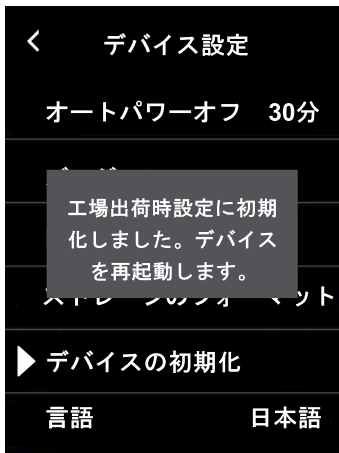
- 手順3. 「デバイスを初期化しますか？」と表示されます。初期化する場合、カーソルをOKに合わせ、メニューボタンを短押しします。



手順4. 「初期化中」と表示されます。初期化が終了するまでそのままお待ちください。



- 手順5. 初期化が終了すると「工場出荷時設定に初期化しました。デバイスを再起動します。」と表示され、自動的に再起動します。



- 手順6. 再起動後は、言語設定と日付設定の画面が表示されるので、必要に応じて設定を行ってください。

10. こんなときには

何も表示されていない。	電池の残量を確認してください。
正常な動作をしない。	何らかの原因で、内部回路の動作が停止している可能性があります。電源を切り、1分程度待ってから、本製品の電源をオンしてください。 「9.2. デバイスの初期化」を行ってください。
パソコンと通信ができない。	充電用のUSBケーブルでは、パソコンとの通信はできません。データ転送用のUSBケーブルを使用してください。
測定値が明らかにおかしい。	温度測定部(赤外線センサ)にゴミや汚れが付着すると正しい温度測定ができない場合があります。温度測定部(赤外線センサ)に付着したゴミや汚れの子片を低圧力のエアで吹き飛ばすか、カメラレンズに使用する無水エタノールまたはレンズクリーナーを柔らかい綿棒で傷が付かないように優しく拭きあげてください。
「空き容量がありません」と表示された。	内蔵メモリーの空き領域がなくなりました。保存したデータを消してください。

トリガーボタンを押した時に、「お待ちください」と表示される。	内蔵メモリーの内容を読み込んでいます。そのまましばらくお待ちください。「お待ちください」が表示された時は画像やビデオが保存できませんので、しばらく時間が経過した後にもう一度操作を行ってください。なおファイル数やデータ数が多い場合に表示されやすくなります。
温度表示の前に「～」がついている。 	電源オン時に熱画像センサーの性能が安定していない時に表示されます。しばらく時間が経過すると(30秒~1分)、「～」の表示は消えます。正確に測定したい場合は、「～」が消えるのを待ってから使用してください。

11. 仕様

温度測定範囲	-20.0 ～ 550℃
温度測定精度	±2℃ または、±2% のいずれか大きい方の値(周囲温度 25℃ 時)
温度分解能	0.1℃
熱画像解像度	96×96 ピクセル、 240×240 ピクセル (Super IR 時)
測定視野角	50°×50°
D : S 比	112 : 1
フレームレート	25 Hz
表示器	2.4 インチカラーLCD
放射率	0.01 ～ 1.00、0.01 刻みで設定可能
測定波長	8 ～ 14 μm
可視カメラ解像度	640×480 ピクセル
フォーカス	固定
オートパワーオフ	オフ/10分/20分/30分/40分/ 50分/60分
メモリー	4GB フラッシュメモリ内蔵 システムと共有メモリーのため空き容量 は2.29 GB
画像	形式: JPEG/ 保存容量: 約 16,000 枚
ビデオ	形式: MP4/ 保存容量: 約 20 時間 (撮影時間が3分以上の場合)
USB ケーブル	Type-C ケーブル ケーブル長: 約 100 cm(コネクタ部含む)
アラーム	上限値アラーム: -20 ～+550℃ (0.1℃ 刻みで設定可能)

電源	3.85 V／2100 mAh リチウムイオン電池
電池寿命	最大 8 時間 周囲温度 25℃
充電時間	約 3 時間(出力定格 : 5 V／2.0 A の場合)
防塵・防水性能	IP54
動作環境	-10 ～ 50℃、95%RH 以下 (ただし結露しないこと)
保存環境	-20 ～ 60℃、95%RH 以下 (ただし結露しないこと)
外形寸法	約 196 (W)×59 (H)×78 (D) mm
質量	約 335 g
標準付属品	ストラップ、USB ケーブル、 検査合格証、簡易取扱説明書
材質	本体 : TPU ボタン : ラバー トリガースイッチ : PC+ABS パネル : PC

保証規定

- 1.万が一、本製品を用いたことにより損害が生じた場合の補償は本製品購入代金の範囲とさせていただきます。
- 2.正常な使用状態において製造上の責任による故障は、お買い上げ日より1年間、無償にて修理いたします。
- 3.次の場合は、有効期間中でも有償修理と致します。
 - (ア)不適当な取扱いまたは使用による故障。
 - (イ)製品の改造、不当な修理により発生した故障。
 - (ウ)火災、地震、異常気象、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
 - (エ)保管上の不備によるもの、及びご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
 - (オ)保証書のご提示が無い場合。
 - (カ)保証書にご購入日、保証期間、ご購入店名などの記載の不備あるいは文字を書き換えられた場合。
 - (キ)ご使用後の外装箱の傷、破損、外装部品、付属品の交換、消残留品。
 - (ク)本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - (ケ)お買い上げ店または弊社にご持参および送付いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。
 - (コ)保証書の再発行いたしませんので大切に保管してください。

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

お客様相談センター

電話 0120-514-019 通話料無料

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00

月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

都合によりお休みをいただくたり、受付時間を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243

株式会社エー・アンド・デイ FE課

保証書

この度は、弊社の製品をお買い上げ頂き有難うございました。

未永くご愛用の程、お願い致します。

弊社は、下記の通り製品保証を致しておりますので、この保証書は大切に保管してください。

品名 **サーマルカメラ** 型名 **AD-5638**

お客様お名前

様

ご住所 □□□—□□□□

ご購入日

ご購入店（ご購入店名を必ずご記入ください。）



※下記のいずれかを必ず行ってください。

- ① 販売店で上記に記入、捺印をしていただく。
- ② 販売店で発行されたお買上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本保証書に添付または保管いただく。

保証期間 ご購入日より1年間

株式会社 **エー・アンド・デイ**

東京都豊島区東池袋3-23-14

